KIKKOMAN

キッコーマンのバイオ

ルミテスターPD-10 & ルシパックワイド

めちゃめちゃ簡単！！ クイックマニュアル

発売元
キッコーマン株式会社　バイオケミカル事業部
〒105-8428
東京都港区西新橋2-1-1
TEL 03-5521-5490，　FAX 03-5521-5498

© 2001 Kikkoman Corporation

さあ、ルミテスターＰＤ－１０＆ルシパックワイドでふき取り検査をはじめましょう。！！

１．ふき取り検査に必要なもの

① ルミテスターＰＤ－１０　(測定器)
② ルシパックワイド　(一体型ふき取り検査試薬)

※培養設備、ピペットなどの機器類、試験管などは必要ありません。
※ルミテスターＰＤ－１０を用いてのＡＴＰふき取り検査では姉妹品、ルシパックⅡはお使いいただけません。

ルミテスターＰＤ－１０＆ルシパックワイド

ⓒ 2001 Kikkoman Corporation

Ⅱ．ふき取り検査前の準備

1．　ルシパックワイド

冷蔵庫（2～8℃）に保存してある「ルシパックワイド」
を測定開始約20分前に冷蔵庫より出します。
（試薬が冷えたまま測定すると、測定値が低めに表示されます。）

2．　ルミテスター　PD-10

※本測定機は単三アルカリ乾電池2本で駆動します。

① 本体操作パネルの「POWER」
キーを1回押します。

※もし表示パネルに「電池消耗」のサインが出たら電池を交換して下さい。

② 16秒間のカウントダウンの後、
測定可能状態になります。

→

ⓒ 2001 Kikkoman Corporation

III. ふき取り検査を行いましょう！

①. 「ルシパックワイド」の綿棒ホルダー（青）を抜き取ります。

②. 先端の綿棒を水道水（洗浄水）で濡らします。

③. 検査対象のふき取りを行います。

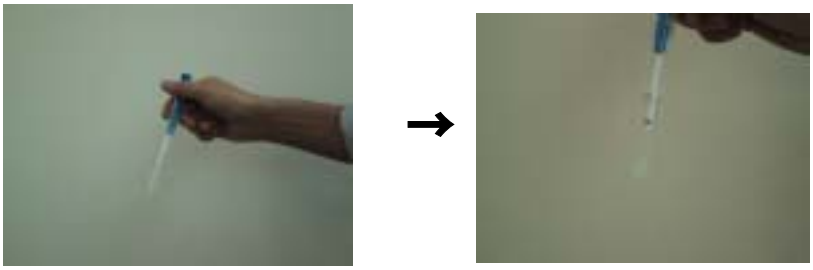
④. 綿棒ホルダーを本体に戻し（A）、下部反応チューブを押さえながら（B）、ホルダーをゆっくりと上の切り込みのところまで押し込みます。（C）

→

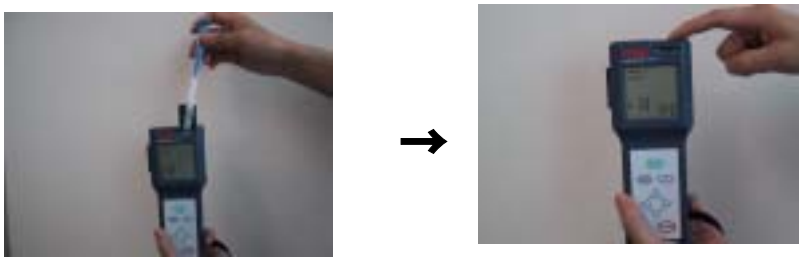
→

ⓒ 2001 Kikkoman Corporation

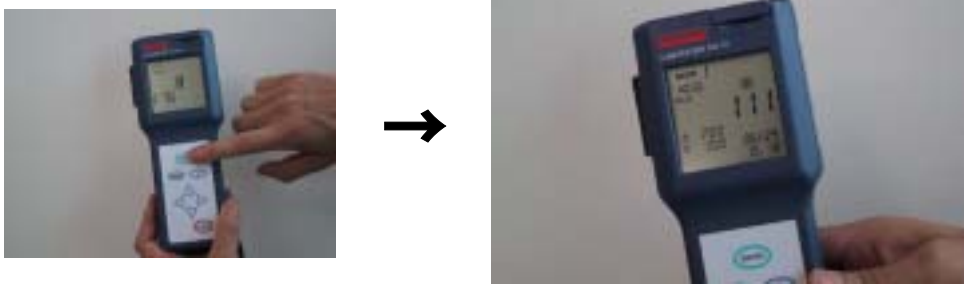
⑤. ルシパックワイドを数回振り下ろす事により、綿棒に付着した「汚れ」を抽出しながら「汚れを含んだ液」を下部の測定チューブ落とし、発光チューブ内の試薬と反応させます。



⑥. 「ルシパックワイド」 を 「ルミテスターＰＤ－１０」の測定部にセットします。



⑦.「操作パネル」の「ＥＮＴＥＲ」キー（緑色）を押して測定開始します。
（１０秒後，結果が表示されます。）



⑧. 測定終了後ルシパックワイドを本体より抜いてください。

※測定終了後１５秒以内に本体より抜き取らないときは「ピッピッピッピ」と警告音が出ます。（故障ではありません）

ⓒ 2001 Kikkoman Corporation

Ⅳ. お疲れさまでした。検査が終わったら…

1． ルミテスター PD-10

「POWER」キーを押して本体電源をお切り下さい。

2． 使用済みルシパックワイド

使用済みのルシパックワイドは地域の条例に従い
「不燃ゴミ」として処分下さい。

※本クイックマニュアルはルミテスターPD－10、ルシパックワイドの使い方、簡便さを初めての方にもイメージ頂くため作成されたものです。試薬ならびに機器の正しい使い方、諸注意につきましては添付されている取扱説明書を参照下さい。

© 2001 Kikkoman Corporation